

パソコンいわくら教室新聞

ネット詐欺や乗っ取り：嫌な響きですが、パソコンやスマホでネットを利用するなら、必ず備えなければならぬ事柄です。被害に合わないようには…

どのような危険が…

フィッシング詐欺、メールやSMS（ショートメール）などのメッセージ内のリンクから「偽サイト」に誘い込み金銭の欺を行う手口。



リンクから誘い込まれたサイトは、本物そっくりに作られており、見た目で判別できないでしょう。「支払いに問題がある」「セキュリティに問題があるためアカウントを確認」「支払確定通知」など、様々なメッセージで誘いをかけてきます。そのリンクをクリックし、次に表示される画面にIDやパスワードを入力してしまうと、その情報を盗まれ悪用されてしまいます。盗まれた情報は、不正アクセスに使われたり、闇で売買されたりされます。

最近では証券会社でのフィッシング詐欺も話題になり、乗っ取られた口座から株式を勝手に取引される被害も報告されています。

メールの差出人は偽装できてしまいますので、無条件で信用しないことが大切です。

「金融機関」「ショッピングサイト」「電話会社」「電気・ガス・水道」「公的機関」など多岐にわたります。手続きを急がすものが大半です。慌てて誘いに乗らないように注意しましょう。

メールの差出人は偽装ができますので、必ず確認しましょう。また偽装していなくとも、本当のアドレスに一部似せたものに変えているものもあります。また、本文にあるリンクも、本物に見せかけているものや、リンク画像に設定されていれば一見ではわかりません。

SMSからは、宅配業者や金融機関、ガス・電気会社などからのメッセージが多く見られます。

amazon.co.jp
↓ m が n
amazon.co.jp

www.apple.com
↓ ドメインが変更
www.apple.xyz

login-ginko.com
↓ 文字の追加
login-ginko.com.com

偽メールを見分けるには…

偽メールを見分けるには、以前は本文の文章がわざとらしい日本語になっていたなど、読めば見分けがついたメールもAIの登場で自然な文章になってきました。

まずは、差出人やリンクの本文中のアドレスを確認することがよいでしょう。

差出人をタップ、再表示された差出人を長押し、アドレスが表示される

アマゾンのアドレス www.amazon.co.jp とは全く異なる

リンク画像を長押し、アドレスが表示される

iPhone の例

graphenebiomechanics.com
<https://www.graphenebiomechanics.com/index/#kFGq.amazon.com.jp>

パソコンのメールでの確認も同様、そのアドレスをクリックするのではなく、ポイントしたときに表示されるアドレスを確認しましょう。メールからリンクを開くのではなく、保存しているサイトのブックマーク（お気に入り）など、正規のサイトを開き、そのような通知があるのかを確認しましょう。

教室のWebページは左記アドレスから、スマホからはQRコードからどうぞ。

新聞バックナンバーもご覧いただけます。
<https://pc-iwakura.com/>

See you next month

